

令和3年度 芹が谷地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の体操教室や高齢者サロンが中止となり、それまで地域との関わりがあった方においても活動量の減少がみられている。人と接する機会の減少もあり、フレイルや認知症のリスクの増大、病気そのものや社会情勢に対して不安を抱え、精神的な圧迫がみられている現状である。後期高齢者人口が多くなり、買い物や通院などの外出困難者が増加している状況とともに、芹が谷2丁目に200戸近い大規模分譲地が造られるなど既存のコミュニティの支援と新しい試みを生み出していくことが重要と考えられる。新しい生活様式に配慮した中での商店や企業、福祉施設等との連携をすすめ、ニーズの解決に向けた取り組み、サービスの検討が必要である。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	町内会館を活用した、0歳児の保護者と子どもを対象とした、「あかちゃんひろば」を5職種で連携して毎月1回開催
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	福祉施設と連携した、体操教室の開催及び講師の派遣活動を『町ぐるみ健康づくり教室』で年度で3回、芹が谷健康塾へ毎回(5回)派遣できるようコーディネートする。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	区役所との定例のカンファレンスに、生活支援コーディネーターや地域活動交流コーディネーターも参加し、地域支援についても意見交換を行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	生活支援コーディネーター・地域活動交流コーディネーターと共有したインフォーマルサービスの情報を委託先の事業所とも共有していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	福祉施設連絡会の再開に向けて、永谷地区社協と協働で、各施設のヒアリングを行い、地域の中での困りごとを把握する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・4月20日～8月1日「まん延防止等重点措置」、8月2日～9月30日「緊急事態宣言」と新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応、その環境の中でできることは何かという課題に対して取り組んだ1年となった。貸室利用について人数や時間上限を設け、消毒や換気の徹底など利用のルールを明確化することで11月の時点で日中(9時～18時)の稼働率は2019年水準と比べ、9割程度まで回復してきている。

・新しい生活様式への移行に伴いオンラインによる事業の推進に取り組んだ。子育て中や支援者を対象とした「子どもが主役の子育て講座」をYouTubeにて8月20日～9月12日までの期間配信。港南区認知症講演会と共同して「認知症の正しい理解と接し方」講座を芹が谷地域ケアプラザをサテライト会場としたライブ配信を実施。広報誌を活用した協力医のコラムなど感染症の不安に配慮した形で集合研修以外にも広く情報発信の機会を作った。

・0歳児の保護者と子どもを対象とした、「あかちゃんひろば」を4月から3つの町内会館を順番に利用する形で毎月第2金曜日に実施。ロコミを中心とした広がりで見られ、新しく分譲された地域などからの参加も見られている。

・施設連絡会から出来た繋がりを活かして、芹が谷健康塾講師として、精神医療センターデイケアスタッフを5月25日、デイサービスレコードブックスタッフを11月30日にコーディネートし、高齢者の施設入居についての啓発や、家でできる運動の紹介を行うことが出来た。

## □ 区からのコメント

厳しい職員体制の中、区やケアマネと連携し迅速に訪問するなど、個別支援にフットワーク良く対応できています。ケアプラザの機能を世代問わず幅広く周知するため、広報誌の回覧、町内会掲示板、関係機関等で配架の他、ホームページやTwitterを活用し情報発信に取り組みました。フレイル予防では、独自のリーフレットを作成し周知啓発しました。今後は配布先や配布方法についても工夫し、多くの要支援の方の手元に届くよう工夫してください。住民のお困りごとに対して何か支援できないかという想いを持って、地域の変化や課題にも、積極的に取り組んでいただいていると感じています。

令和3年度もコロナ感染防止のため、諸室の貸出しや相談業務、各種事業の実施など年度を通じて流動的な対応が求められました。そうした中でも、地区別計画の推進を通じた地域づくりに向けて、区役所や区社会福祉協議会とも連携しながら、各種の取組にご尽力頂きました。引き続き、地域の皆様の期待に応えられるよう、適切・健全な施設運営をお願いいたします。